



オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構

平成27年度 第2回技術委員会

他の委員会の開催報告

2015.09.14

オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構 事務局



作者自らが作成した図表等（出典やURLの記載のないもの）については、[CC BY（表示2.1）](#)で利用可能です。
出典やURLの記載がある図表等については、著作権法に基づいてご利用ください。

2020オープンデータシティ推進委員会

■ 「地方創生に資するデータ活用プラン」の採択者（4件）を決定

▶ 国立大学法人信州大学／塩尻市

「地域オープンデータプラットフォーム、及び分析結果のデータの環流の仕組み作りと土砂災害防止への応用」

- ◇市内各所に設置された土中水分量センサーからの情報を集約、整形、統一化しオープンデータ化
- ◇塩尻市オープンデータプラットフォーム（SODP）でAPI提供
- ◇災害予測アルゴリズムにより分析し、一定の危険度を越えたらアラート発信

▶ 日本アイ・ビー・エム株式会社／川越市

「公共施設集約化推進施策の一環としてのコミュニティバス最適配置の可能性検証」

- ◇高度成長期に整備した多くの公共施設が、建て替え、集約化の必要な時期を迎えている
- ◇公共施設の利用者アンケートをテキストマイニングにより解析し、利用者の動線情報や施設の満足度等を分析して、コミュニティバスの運行見直し（最適配置）と合わせた公共施設の集約化方策について検証
- ◇テキストマイニングの機能の検証、コミュニティバスの運行見直しによる人の流れの変化のシミュレーション、施設の統合・集約化の費用対効果のシミュレーションを実施

2020オープンデータシティ推進委員会

■ 「地方創生に資するデータ活用プラン」の採択者（4件）を決定

▶ 日本ユニシス株式会社／横浜市

「地域金融機関と共に進める、ダブルケア（介護・子育て）関連事業者支援プロジェクト」

◇横浜市が提供するオープンデータをもとに、地域の公共的役割を併せ持つ信用金庫が、地域事業コンサルという独自の視点で情報を整理し、事業者に対して情報提供や事業支援を行う仕組みを構築

◇介護・家事・子育て等の女性の社会進出に貢献するダブルケア支援を行う事業者が対象

◇これら事業者の事業相談において、事業に役立つ地域の情報（区別の人口予測、周辺エリアの事業所情報や交通情報、不動産の情報等）を提供

▶ 福井県情報システム工業会／福井県

「オープンアプリによる地方創生エコシステム構築事業」

◇オープンデータを利用したアプリの開発がアイデアソン・ハッカソン等の一過性のものに終わらないよう、エコシステムを意識した循環する一連の施策を実施

◇共通語彙基盤に基づく5つ星オープンデータの整備、アプリ体験会／プログラミング体験会／アプリ開発勉強会による開発人材の掘り起こしと育成、ハッカソン／コンテストによるアプリの開発（観光をターゲットに絞る）、観光アプリによる本サービスの開発と横展開の実施、そのサービスをもとにアプリ体験会やオープンデータの整備にフィードバック

